

平成22年8月期 第2四半期決算短信

平成22年4月14日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンエー・インターナショナル
 コード番号 3605 URL <http://www.sanei.net>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成22年4月14日
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 三宅孝彦
 (氏名) 鈴木忍

TEL 03-5467-9910

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年8月期第2四半期の連結業績(平成21年9月1日～平成22年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年8月期第2四半期	52,123	△12.0	736	62.6	563	264.5	157	—
21年8月期第2四半期	59,226	—	452	—	154	—	△2,193	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年8月期第2四半期	9.38	—
21年8月期第2四半期	△130.70	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年8月期第2四半期	58,935	28,910	48.1	1,690.39
21年8月期	56,577	29,291	51.2	1,726.75

(参考) 自己資本 22年8月期第2四半期 28,364百万円 21年8月期 28,974百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年8月期	—	0.00	—	25.00	25.00
22年8月期	—	0.00	—	—	—
22年8月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年8月期の連結業績予想(平成21年9月1日～平成22年8月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101,500	△9.2	850	—	340	—	△400	—	△23.84

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

詳細につきましては、本日(平成22年4月14日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年8月期第2四半期 17,780,200株 21年8月期 17,780,200株

② 期末自己株式数 22年8月期第2四半期 1,000,342株 21年8月期 1,000,342株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年8月期第2四半期 16,779,858株 21年8月期第2四半期 16,779,858株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しは、本資料の日付時点において入手可能な情報による判断及び仮定を前提にしており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。

・ 定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に持ち直しの傾向が見られるものの、個人所得や企業収益が減少するなど、依然として景気の低迷が続いています。

アパレル業界においても、長引く不況の影響を受け消費が冷え込むとともに、企業間においても価格競争が激化するなど、非常に厳しい経営環境にあります。

このような環境にあって当社グループは、不採算ブランドや店舗のスクラップ、経費削減による収益構造の改善を進める一方、インターネットショッピングやテレビショッピングなど販売チャネルの拡充に注力しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は521億23百万円（前年同四半期比12.0%減）、営業利益は7億36百万円（前年同四半期比62.6%増）、経常利益は5億63百万円（前年同四半期比264.5%増）となりました。また、賞与引当金戻入額を含む特別利益1億23百万円、関係会社整理損による特別損失82百万円などを計上し、四半期純利益は1億57百万円（前年同四半期は、21億93百万円の四半期純損失）となりました。

事業区分別の売上概況は次のとおりです。

事業区分	売上高(百万円)	比率(%)	前年同四半期比(%)
アパレル事業			
オリジナルブランド事業部門	36,394	69.8	85.1
ライセンスブランド事業部門	6,623	12.7	94.9
その他アパレル事業部門	9,034	17.4	95.5
アパレル事業小計	52,052	99.9	88.0
その他事業	71	0.1	167.5
合計	52,123	100.0	88.0

(注) 金額には、消費税等は含まれておりません。

〔オリジナルブランド事業部門〕

「ジル バイ ジル スチュアート」、「パーリーゲイツ」等の一部ブランドが健闘したものの、総じて売上は低迷しました。

以上の結果、この部門の売上高合計は363億94百万円（前年同四半期比14.9%減）となりました。

〔ライセンスブランド事業部門〕

「キャロウェイアパレル」、「ケイト・スペード ニューヨーク」が比較的堅調に推移したものの、その他のブランドが振るわず、この部門の売上高合計は66億23百万円（前年同四半期比5.1%減）となりました。

〔その他アパレル事業部門〕

新たに立ち上げた「フリーズマート」は計画を上回る売上となりましたが、この部門全体としては低迷し、売上高合計は90億34百万円（前年同四半期比4.5%減）となりました。

〔その他事業〕

(株)イント・トラベル、(株)ブラックス等の事業によるこの部門の売上高合計は71百万円（前年同四半期比67.5%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産、負債及び純資産の状況

(単位:百万円)

	前連結会計年度末 (平成21年8月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	増減
総資産	56,577	58,935	2,358
負債	27,286	30,024	2,738
純資産	29,291	28,910	380
自己資本比率	51.2%	48.1%	3.1%
1株当たり純資産	1,726.75円	1,690.39円	36.36円

総資産は、未収入金の回収等による流動資産「その他」の減少（前期末比8億96百万円減）、投資有価証券の評価差額等による投資その他の資産「その他」の減少（前期末比4億98百万円減）等があったものの、現金及び預金の増加（前期末比40億96百万円増）等により、23億58百万円の増加となりました。

負債は、支払手形及び買掛金の増加（前期末比13億33百万円増）、未払金の増加等による流動負債「その他」の増加（前期末比5億26百万円増）、長期借入金の増加（前期末比8億79百万円増）等により27億38百万円の増加となりました。

純資産は、少数株主持分の増加（前期末比2億20百万円増）等があったものの、利益剰余金の減少（前期末比2億62百万円減）、その他有価証券評価差額金の減少（前期末比2億91百万円減）等により、3億80百万円の減少となりました。

以上の結果、1株当たり純資産は36.36円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年10月15日付け平成22年8月期の業績予想を修正致しました。詳細につきましては、本日(平成22年4月14日付け)別途公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、または、一時差異等の発生状況に著しい変化が認められたので、前連結会計年度決算において使用した将来の業績予想やタックス・プランニングに当該著しい変化の影響を加味したものを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5.【四半期連結財務諸表】
 (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,151	13,054
受取手形及び売掛金	7,379	7,217
商品及び製品	8,161	7,974
仕掛品	464	597
原材料及び貯蔵品	147	144
その他	1,771	2,667
貸倒引当金	53	45
流動資産合計	35,023	31,611
固定資産		
有形固定資産	6,778	7,095
無形固定資産	4,192	4,478
投資その他の資産		
敷金及び保証金	9,476	9,536
その他	3,527	4,026
貸倒引当金	63	171
投資その他の資産合計	12,940	13,391
固定資産合計	23,911	24,965
資産合計	58,935	56,577
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,738	12,405
短期借入金	136	340
1年内返済予定の長期借入金	2,028	2,298
未払法人税等	418	186
賞与引当金	1,090	877
役員賞与引当金	17	-
ポイント引当金	194	193
株主優待引当金	9	11
返品調整引当金	181	177
その他	4,508	3,981
流動負債合計	22,324	20,473
固定負債		
長期借入金	5,898	5,018
退職給付引当金	332	307
役員退職慰労引当金	630	629
その他	838	856
固定負債合計	7,700	6,812
負債合計	30,024	27,286

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,376	7,376
資本剰余金	7,455	7,455
利益剰余金	16,649	16,912
自己株式	2,001	2,001
株主資本合計	29,479	29,741
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	832	540
繰延ヘッジ損益	3	1
為替換算調整勘定	279	228
評価・換算差額等合計	1,115	767
新株予約権	303	294
少数株主持分	242	21
純資産合計	28,910	29,291
負債純資産合計	58,935	56,577

(2)【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)
売上高	59,226	52,123
売上原価	29,548	25,489
売上総利益	29,678	26,634
販売費及び一般管理費	29,225	25,898
営業利益	452	736
営業外収益		
受取利息	13	5
受取配当金	23	10
不動産収入	90	96
為替差益	-	20
その他	72	61
営業外収益合計	200	193
営業外費用		
支払利息	51	58
店舗等除却損	316	282
為替差損	81	-
その他	48	25
営業外費用合計	498	365
経常利益	154	563
特別利益		
固定資産売却益	-	10
賞与引当金戻入額	-	97
関係会社株式売却益	-	15
特別利益合計	-	123
特別損失		
減損損失	80	-
投資有価証券評価損	1,554	-
関係会社整理損	-	82
特別損失合計	1,634	82
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	1,479	603
法人税、住民税及び事業税	436	362
法人税等還付税額	-	132
法人税等調整額	280	202
法人税等合計	716	432
少数株主利益又は少数株主損失()	3	13
四半期純利益又は四半期純損失()	2,193	157

【第2四半期連結会計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
売上高	28,258	25,495
売上原価	15,945	13,867
売上総利益	12,312	11,627
販売費及び一般管理費	14,135	13,023
営業損失()	1,822	1,396
営業外収益		
受取利息	6	3
受取配当金	20	9
不動産収入	43	48
為替差益	-	43
その他	23	25
営業外収益合計	94	130
営業外費用		
支払利息	26	33
店舗等除却損	213	185
為替差損	97	-
その他	36	10
営業外費用合計	374	228
経常損失()	2,102	1,494
特別利益		
固定資産売却益	-	10
貸倒引当金戻入額	-	78
賞与引当金戻入額	-	5
関係会社株式売却益	-	15
投資有価証券評価損戻入益	-	504
特別利益合計	-	613
特別損失		
投資有価証券評価損	562	-
関係会社整理損	-	82
特別損失合計	562	82
税金等調整前四半期純損失()	2,665	963
法人税、住民税及び事業税	778	295
法人税等還付税額	-	132
法人税等調整額	624	97
法人税等合計	153	525
少数株主利益	1	19
四半期純損失()	2,513	457

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	1,479	603
減価償却費	1,614	1,483
貸倒引当金の増減額(は減少)	114	100
退職給付引当金の増減額(は減少)	27	24
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	3	0
賞与引当金の増減額(は減少)	99	212
役員賞与引当金の増減額(は減少)	-	17
返品調整引当金の増減額(は減少)	26	3
ポイント引当金の増減額(は減少)	57	1
株主優待引当金の増減額(は減少)	9	1
受取利息及び受取配当金	37	15
支払利息	51	58
店舗等除却損	283	254
減損損失	80	-
投資有価証券評価損益(は益)	1,554	-
関係会社整理損	-	82
売上債権の増減額(は増加)	996	160
たな卸資産の増減額(は増加)	323	57
仕入債務の増減額(は減少)	1,348	1,333
その他	226	868
小計	3,941	4,609
利息及び配当金の受取額	37	15
利息の支払額	55	50
法人税等の支払額	945	200
法人税等の還付額	-	310
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,978	4,683
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	51	-
有価証券の償還による収入	199	-
有形固定資産の取得による支出	1,324	1,140
有形固定資産の売却による収入	-	1
投資有価証券の取得による支出	39	10
無形固定資産の取得による支出	21	8
無形固定資産の売却による収入	-	10
敷金及び保証金の差入による支出	1,202	300
敷金及び保証金の回収による収入	394	734
長期前払費用の取得による支出	225	37
子会社株式の取得による支出	71	-
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	-	10
その他	101	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	2,138	712

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（は減少）	134	193
長期借入れによる収入	3,000	1,805
長期借入金の返済による支出	929	1,195
配当金の支払額	838	419
少数株主からの払込みによる収入	-	220
少数株主への配当金の支払額	4	4
その他	11	28
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,349	183
現金及び現金同等物に係る換算差額	287	57
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	1,901	4,096
現金及び現金同等物の期首残高	15,807	12,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,709	16,581

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)

アパレル事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第2四半期連結会計期間(自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

注記事項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成22年2月28日)	前連結会計年度末 (平成21年8月31日)
1 有形固定資産の減価償却累計額 10,278百万円	1 有形固定資産の減価償却累計額 9,823百万円
2 過年度に取得した固定資産のうち、障害者作業施設設置等助成金による圧縮記帳額は5百万円であり、四半期連結貸借対照表計上額はこの圧縮記帳額を控除しております。なお、その内訳は有形固定資産5百万円であります。	2 過年度に取得した固定資産のうち、障害者作業施設設置等助成金による圧縮記帳額は5百万円であり、連結貸借対照表計上額はこの圧縮記帳額を控除しております。なお、その内訳は有形固定資産5百万円であります。
3 当社及び連結子会社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行4行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当第2四半期連結会計期間末の借入未実行残高は次のとおりであります。 当座貸越極度額 2,453百万円 借入実行残高 136 差引額 2,317	3 当社及び連結子会社においては、運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行4行と当座貸越契約を締結しております。この契約に基づく当連結会計年度末の借入未実行残高は次のとおりであります。 当座貸越極度額 2,470百万円 借入実行残高 129 差引額 2,341

(四半期連結損益計算書関係)

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年9月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年9月1日 至平成22年2月28日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 賃借料 5,972百万円 貸倒引当金繰入額 123 ポイント引当金繰入額 57 株主優待引当金繰入額 9 給与手当 6,277 賞与引当金繰入額 1,031 役員退職慰労引当金繰入額 13	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 賃借料 5,907百万円 貸倒引当金繰入額 8 ポイント引当金繰入額 25 給与手当 6,057 賞与引当金繰入額 946 役員賞与引当金繰入額 17 役員退職慰労引当金繰入額 16

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年12月1日 至平成22年2月28日)
販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 賃借料 2,950百万円 貸倒引当金繰入額 117 ポイント引当金繰入額 6 株主優待引当金繰入額 9 給与手当 3,099 賞与引当金繰入額 426 役員賞与引当金繰入額 17 役員退職慰労引当金繰入額 7	販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額 賃借料 2,956百万円 貸倒引当金繰入額 30 ポイント引当金繰入額 47 給与手当 3,012 賞与引当金繰入額 621 役員賞与引当金繰入額 17 役員退職慰労引当金繰入額 8

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年9月1日 至 平成21年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年9月1日 至 平成22年2月28日)
現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸 借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年2月28日)	現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸 借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成22年2月28日)
現金及び預金勘定 17,779百万円	現金及び預金勘定 17,151百万円
預入期間が3カ月を超える定期預金 70	預入期間が3カ月を超える定期預金 570
現金及び現金同等物 17,709	現金及び現金同等物 16,581